

県政特集 とちぎ就職支援センター



適職診断の結果を見ながらアドバイスを受けています
「仕事を探す前にぜひ一度適職診断をやってみて欲しいですね」と相談員の小口さん(右)



「就職が決まったと報告があった時はうれしいですね」と藤井さん

一人ひとりにあわせたサポートを
とちぎ就職支援センターは「学生職業情報センター」と「再就職支援センター」をひとつにし、その機能を充実させたもの。どんな職業が向いているかなどの適職診断から、求人情報の探し方、実際の場面を想定した面接訓練、履歴書や職務経歴書の書き方まで、就職に関するあらゆる面をサポートしています。また、「突然のリストラでどうしたらいいのかわからない」「面接に行く緊張してうまく話せない」といった悩みについても、カウンセリングも行います。「ここには、面接の失敗などから自信をなくして相談に来られる方が多いですね」と話すのは職業相談員の藤井さん。「まず、今までやってきた経験や仕事に対する思いをうかがいます。じっくりその方の長所を

仕事を探すことは自分を探すこと
最近、若い方で就職をして早い段階で辞めている方が増えており、大卒の方で三割、高卒の方で半分の方が三年以内に辞めてしまっています。これは、入社前の段階で自分にあった職業かどうかを判断できないまま就職することが、理由のひとつと考えられます。そこでセンターでは、パソコンを使い簡単な質問に答えるだけで、興味と能力の面から自分にあった仕事を見つけて適職診断を行っています。「仕事を探すうえで自分を理解することが一番大切なこと。遠回りに感じるかと思

一緒に探していきます。そのうえで、自己アピールの仕方を練習し、自信を取り戻していただいています。私たち相談員はあくまでもお手伝い。皆さんが潜在的に持っているチカラを引き出す役目です」と話します。
相談に来られる方は若者から中高年齢まで幅広い世代の方々。それぞれの状況や、抱えている悩みは違うことから、センターでは一人ひとりにあわせた支援を行います。

就職を総合的に支援します
センターには、学生や未就職卒業生等の方のため、ハローワーク宇都宮の学生職業相談室も併設しており、職業の紹介をしています。(※中高年齢者の方への職業紹介は実施していません)
また、来所による相談のほか、学校や企業と連携し、就職に関する意識を育てるための職場見学会やセミナー、さらに就職内定者向けのビジネスセミナー講習会などにも取り組んでいます。
県では、このほか企業合同面接会や再就職セミナーなども随時開催し、県民の皆さんの就職を総合的に支援していきます。

◇問合せ 県労政課
TEL 028-623-3224

「就職が決まったと報告があった時はうれしいですね」と藤井さん

「就職が決まったと報告があった時はうれしいですね」と藤井さん

とちぎ 県民だより 5 2004月号
編集・発行 栃木県広報課 平成16年5月15日発行

〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20
TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160
栃木県のホームページ http://www.pref.tochigi.jp/
栃木県の人口 (4月1日現在)
2,009,630人(前月比-3,513人、前年同月比+2,964人)
◎男997,041人 ◎女1,012,589人 ◎世帯数699,732世帯
栃木県毎月人口推計速報

皆さんの就職活動を応援します!
今年四月、とちぎ就職支援センターがオープンしました。県内の企業に就職を希望している学生やフリーターの方、転職や再就職を考えている方へ、就職に関する様々な支援をしています。

2005とちぎ求人企業合同面接会のお知らせ
県内の企業に就職を希望する学生等と企業との合同面接会です
日時 6月23日(水)午後1時～4時30分
会場 マロニエプラザ(宇都宮市)
対象 ・平成17年3月大学・短大・高等専門学校・専修学校卒業予定者
・平成16年3月卒業の未就職卒業生
参加無料
就職を希望する方は複数の履歴書を持参して、当日直接会場へお越しください
※なお、参加を希望する企業は、5月21日(金)までに最寄りのハローワークにお申し込みください
県労政課 ☎028-623-3224

とちぎ就職支援センター
宇都宮市埴田1-1-20
県庁南庁舎2号館1階
開設時間 午前8時30分～午後5時 月～金曜日
問合せ 同センター ☎028-623-3226



目次
2面特集 献血ルームがオープンしました
3面ミニ特集 六月十五日は県民の日です
4面情報 栃木県からののお知らせ
花歳時記(アヤマ)

「うつのみや大通り献血ルーム」がオープンしました

四月一日、多くの方にご利用いただいた「オリオン通り献血ルーム」が、大通りに移転し、新たにオープンしました。広く、明るく、快適で、より利用しやすい献血ルームに生まれ変わりました。ぜひ一度、お越しください。

県内で使われる血液は 県内で集められます

もしあなたが病気や事故にあつて、輸血がすぐに必要になつたとき、病院に血液がなかつたら大変です。人間の生命を維持するために、欠くことのできない血液は、生きている細胞なので、長期間にわたって保存することも、人工的に造ることもできません。

日本で使われる血液は、国、県、市町村と日本赤十字社とが一体となつて、すべて献血でまかなうものです。県内で必要な血液は、県内で行われる献血で集められます。もし血液が足りないときは、他県と調整して供給します。輸血に必要な血液を、いつでも十分に確保してお

くため、より多くの皆さんに献血のご協力をお願いします。

献血した血液は どうなるの？

献血ルームや献血バスで集められた血液は、その日のうちに宇都宮市内にある赤十字血液センターに運ばれます。ここでは、検査から製剤、病院への供給まですべてが行われています。検査では、輸血を受ける患者さんの安全を考えて、血液型や感染症を予防するためのさまざまな検査を行います。検査された血液は病院ですぐ使えるように、赤血球、血しょう、血小板に分けられ、それぞれの目的にあった血液製剤になります。そして、県内の病院から手術などのために注文が入ると、血



新しい献血ルームの待合室。インターネットが利用できます



「献血ルームが新しくオープンしたと聞いてきました。テレビを見ながら、ゆったりと献血することができて、快適です」

成分献血と400ml献血に、特にご協力を

成分献血は、血しょうや血小板といった特定の成分だけをいただき、回復に時間のかかる赤血球を再び体内に戻す方法です。これは、献血される方の身体への負担が軽くなり、より多くの血しょうや血小板だけを集められるという長所があります。

また、400ml献血から作られる血液製剤は、輸血を受ける患者さんの副作用などが少なくなるという長所があります。このことから、新しい献血ルームでは、成分献血と400ml献血のご協力を、特にお願いします。

広めたい、若い世代へ

現在、県内の献血者数の約半数は十代から二十代の方ですが、このような献血を支える健康な若い世代は、少子化により減ってきています。

一方、医療技術の進歩や高齢化などにより、献血した血液から作られる血液製剤の需要は、今後ますます増加していくと考えられます。

そこで、県では、安全な血液製剤を県内の医療機関へ安定的に供給するため、若い世代を中心とした県民の皆さんに、成分献血と400ml献血への一層のご理解と、ご協力をいただきましたと考えています。

◇問合せ 県業務課
TEL 028-623-1311



うつのみや大通り献血ルーム

宇都宮市大通り2-1-5
明治安田生命宇都宮大通りビル1F
TEL 028-632-1131
<http://www.jrcbc.jp/>

成分献血と400ml献血に、ご協力ください

- 12/31、1/1を除く毎日営業しています
- 受付時間
成分献血 10:00~12:15、14:00~17:15
400ml・200ml献血 10:00~13:00、14:00~18:00



I LOVE 献血

新しい県庁舎についてお知らせします

誰もが利用しやすい、親しみやすい県庁です

平成十九年度中に完成予定の新しい県庁舎は、緑豊かな県民広場を前庭として、議会議事堂、行政庁舎、県勢資料館(仮称)が並び、敷地全体が周辺の街並みと一体化したものとなっています。

行政庁舎一階には、県内の様々な情報や県政の動きを紹介する県政情報コーナーがあります。二階には、相談窓口や情報公開ルーム、資料閲覧コーナーなど、県民サービスの拠点となる施設を配置します。また、最上階の十八階は、県民に親しまれる開放感のあるスポーツとなるよう、展望ロビーやキッズコーナー、レストランなどを設けます。

議会議事堂の議場には、親子連れの方や障害のある方にも対応した傍聴席を設置するなど、誰もが訪れやすく親しみやすい議事堂を目指します。



南西側からみた新庁舎の全景(左側:議会議事堂、右側:行政庁舎)



県民ロビーは県産材の大谷石が使われ、親しまれる空間を演出します



展望ロビーからは日光連山や街並みなど、県内広域の眺望が楽しめます



傍聴席から見た議会議事堂の議場

旧庁舎の解体工事は七月に終了し、新庁舎の建設工事は十月から始まる予定です。なお、新庁舎の三分の一のサイズの模型を、県中央県民センター(栃木会館二階)に展示しています。ぜひ、ご覧ください。

◇問合せ 県庁舎整備室
TEL 028-623-1208



「かけはし」代表 松下奈緒子さん
宇都宮市在住

「ぜひ一度、献血やってみて」

～学生献血推進ボランティア

「かけはし」の活動～

県内で献血推進活動をしている学生やサークルが集まって「かけはし」をつくっています。この名前には、血液を提供して下さる方と、血液を必要とされる方との間に立ち、その架け橋になりたいという意味をこめました。自分たちで献血に関する知識を高めながら、次の世代にそれを伝えていきたい。特に、同世代の仲間やそれより若い方たちには、献血を身近な存在として感じてもらうことができると思い活動しています。今年も、楽しいサークルの仲間と、県内各地で献血推進キャンペーンを行いますので、見かけたら声をかけてください。

ふるさと散歩

とちぎの「道の駅」に
あそびに行こう！編

「道の駅」那須与一の郷

大田原市南金丸1584-6

●4月11日(日)に県内11番目の道の駅として、オープンしました。4つの大きな扇型の屋根が目印です

アクセス

東北自動車道西那須野塩原ICから約30分

- 情報館 映像と展示で大田原市の魅力を紹介
- 加工・物産品館 地元産大豆(タマウララ)の豆腐の販売
- 農産物直売館 地元の新鮮野菜、農産物加工品などの販売
- レストラン館 手打ちそばと地元野菜を使った料理を提供
- 問合せ ☎0287-23-8641



近頃のスポット 那須野が原博物館

西那須野町三島5-1

●「那須野が原の開拓と自然・文化のいとなみ」をテーマに、4月23日(金)にオープンしました。水くみ体験、モッコくつき体験などができる体験型の博物館です

●問合せ ☎0287-36-0949



「道の駅」はが

芳賀町祖母井842-1

●とんがり帽子の三角屋根が目印。併設の「芳賀温泉ロマンの湯」、安らぎのひとときをお過ごしください

アクセス

北関東自動車道宇都宮上三川ICから約40分

●問合せ ☎028-677-6000



「道の駅」どまんなかたぬま

田沼町吉水366-2

●田沼町は、北の宗谷岬と南の佐多岬までの距離がほぼ同じの「どまんなか」にあります。「朝採り館」では、地元の採れたて野菜を販売しています

アクセス

東北自動車道佐野藤岡ICから約15分

●問合せ ☎0283-61-0077



道の駅ガイドマップ

県内には地域の特色豊かな道の駅があります。ぜひご利用ください



6月15日は県民の日です

～地域のふれあいをまとめて～



この日を記念し、那須野が原公園で様々なイベントを開催します
入場は無料、公園内の施設は無料開放します。ぜひ皆さんでお出かけください

ミュージックフェスタ

日時 6月12日(土) 午後1時～3時
6月13日(日) 午前10時～午後3時
内容 バンドや合奏、コーラス等の県民参加の音楽祭を開催します

どうゆうのけんちょう?

日時 6月12日(土)・13日(日)
午前10時～午後3時
内容 県の11部局が出展し、県の事業を紹介します。スタンプラリーとして、全ブースを回られた方に素敵な景品を差し上げます

市町村・関係団体コーナー

日時 6月12日(土)・13日(日)
午前10時～午後3時
内容 県内の市町村及び関係団体による展示や名産品等の販売を行います

酪農体験コーナー

日時 6月12日(土)・13日(日)
午前10時～午後3時
内容 乳搾りや手作りバターなどの酪農体験が楽しめます

フリーマーケット

日時 6月12日(土)・13日(日)
午前10時～午後3時
内容 100区画出店、皆さんの欲しいものがきっとみつかります

ニュースポーツ体験コーナー

日時 6月12日(土)
午前10時～午後3時
内容 ソフトバレーボール、インディアカ、フライングディスクなどのニュースポーツが体験できます

仮面ライダーブレイドショー

日時 6月12日(土)
①午前10時30分～11時30分
②午後1時30分～2時30分
内容 不死の生命体アンデッドと戦うブレイドが皆さんを待っています



このほかにもたくさんのイベントを用意して皆さんをお待ちしています。なお、都合により内容の一部が変更になる場合があります

問合せ 栃木県県民の日実行委員会事務局(県文化振興課)
☎028-623-2153

●6月12日(土)・13日(日)・15日(火)を中心に、県、市町村、民間の施設で無料開放や利用料の一部割引があります。詳しくは、実行委員会事務局又は県のホームページでご確認ください

ホームページ

http://www.pref.tochigi.jp/menu/subtop/a/a_top.html



■JR宇都宮線西那須野駅からシャトルバスで15分、臨時駐車場からも運行します
■西那須野塩原ICから約2km



「澄んだ水 緑の力で 海までとどけ」をテーマに5月末まで春の緑化運動が行われています



参加したのは主に宇都宮市を中心とした中学生たち。年間を通じて練習を続けています



委嘱状を渡す福田知事。「皆さんの豊富な経験から、戦略的なご意見を寄せてください」と期待を語りました

県政トピックス

1 みどりを守り育てよう

四月十二日、県総合文化センター前で春季苗木配布会が行われ、福田知事から小さな白い花を咲かせる「コデマリ」の苗木が配られました。当日は、緑化PRのために活動しているマロニエメイツも一緒に、家庭でのみどりづくりを呼びかけました。苗木配布会は、県内の市町村三十三会場で実施されています。

2 インディジャパン300マイルでリズムスクール披露

渡辺貞夫さんが指導している「リズムスクール」の中学生たちが、四月十七日、ツインリンクもてぎで開催された「インディジャパン300マイル」のオープニングイベントで、ドラム演奏と合唱を披露しました。渡辺貞夫さん作曲の「黒い瞳」などを演奏し、観客席から盛んな拍手が送られました。

3 第一回とちぎ国際化推進戦略会議を開催

四月二十一日、第一回「とちぎ国際化推進戦略会議」が開催されました。これは、行政と民間が一体となって、栃木県独自の国際化戦略を検討するために設置したものです。県内の輸出入関連企業や観光産業関係者、教育関係者、国際交流団体など各界の有識者が構成員となっています。今後、産業・教育・友好交流・外国人との交流の四つの分野で、地域社会や経済の活性化をすすめるための検討を行い、来年三月に意見を取りまとめる予定です。



アヤメ(アヤメ科)

梅雨が近くなると鮮やかな緑色の葉とともに、ねじり棒のように巻いたつぼみが出てきます。「いずれアヤメかカキツバタ」、どちらにしても豪華な顔合わせではありません。

ウォッチングポイント

県内各所にアヤメ園がありますが、野生のものは高原の湿地で見られます。6月下旬までが見頃です。



県民の森「森の集い」

- 夏を迎える樹木と葉
初夏を彩る花や樹木を観察しよう
6/9(水)午前9時~
定員 先着20名
参加無料
県民の森管理事務所 ☎0287-43-0479

アドベンチャースクール

- おもしろ実験教室や自動サイフォンづくり、化石探しなどを楽しもう
6/12(土)~13(日)1泊2日
対象 小・中学生とその保護者
定員 10家族
参加費 大人 3,100円
小学生 2,500円 ほか
申込締切 6/3(木)
県庁若葉青年の家 ☎0285-72-2273

自然公園大会サブ会場の催し

- 【烏山会場・6/19(土)開催】
飾り炭とスローフード体験
マツボックリなどを拾って飾り炭焼きづくり。竹パンや石釜ピザ作りにも挑戦
定員 先着40名
申込開始 5/24(月)~
国民宿舎烏山わらび荘 ☎0287-84-2890

- 【戦場ヶ原会場・7/3(土)開催】
植物のふしぎ探検隊
親子でさがす自然の知恵
戦場ヶ原、小田代原を探検しよう
定員 40名(抽選)・小4以上
申込締切 6/19(土)
日光自然博物館 ☎0288-55-0880

- 【西ノ湖周辺会場・7/11(日)開催】
自然観察会
森の中で楽しくすごそう
定員 40名(抽選)・小4以上
申込締切 6/27(日)
日光湯元ビジターセンター ☎0288-62-2321

- 【益子会場・7/23(金)開催】
自然観察会
関東ふれあいの道で自然散策しよう
定員 先着40名・小5以上
申込受付中
宇都宮林務事務所 ☎028-626-3111

- 【中禅寺湖会場・7/25(日)開催】
カヌー体験教室
中禅寺湖でカヌーに挑戦しよう
定員 先着20名・小4以上
申込受付中
日光自然博物館 ☎0288-55-0880



子ども総合科学館

- 科学館プレタイム 毎週土曜日①午前10時30分~②午後1時~
5月「竹馬あそび」6月「ひっぱりハンター」屋外で楽しく遊ぼう
ミニ工作室「回転アニメをつくろう」5月22日(土)①午前11時~②午後2時30分~
対象 小学生以上 定員 各回30名
くるくる回すと絵が動いて見える簡単なアニメ装置を作ります
パラエティサイエンス 5月29日(土)・30日(日)①午前10時30分~②午後1時30分~③午後3時30分~
簡単な工作を楽しもう
星をみる会 5月29日(土)午後7時~
おとめ座をさがそう
天文台公開 6月6日(日)午後1時~
太陽の黒点やプロミネンスなどの観測を行います

県立美術館

- 色彩と幻想の画家 エミール・ノルデ
北ドイツ・ゼービュルの光と風
5/30(日)まで
ドイツ表現派の巨匠エミール・ノルデ(1867-1956)の全貌をゼービュルのノルデ美術館コレクションから水彩画・版画等121点を紹介
「北フリースラントの夕景」制作年不詳 水彩
常設展 テーマ展示Ⅰ「幻想と抽象」4/17(土)~7/11(日)



「北フリースラントの夕景」制作年不詳 水彩

県立博物館

- 企画展「結城紬~紬織りの技と美~」
国の重要無形文化財となっている結城紬に関して、その歴史や技、美を紹介
6月15日(火)まで
開催期間中の土日には糸つむぎと餅くくり、機織りの体験もできます
ハタシによる機織り
「無形文化財を楽しむ」
獅子舞や太鼓等の無形文化財を紹介
5月16日(日)午後2時~
6月12日・13日・15日は観覧料無料です



ハタシによる機織り

県総合文化センター

- ウィーン・セレナーデ~ジプシー・ヴァイオリンとチターの夕べ
5/30(日)午後4時開演
好評発売中
スロヴァキア国立歌劇場オペラ「椿姫」
11月10日(水)午後6時30分開演
5月21日(金)発売開始
Concert for KIDS~0才からのクラシック
10月23日(土)午後1時・午後3時開演
(ピアノ)岡崎ゆみ(うたとリズム遊び)稲村なおこ
6月11日(金)発売開始



栃木県のお知らせ

身体障害者用駐車場 身体障害者用トイレ

募集

- 栃木県環境審議会委員の募集
公害対策、廃棄物処理、地球環境問題など環境の保全に関する基本的な事項について審議する委員の一部を募集します
募集人員 3名以内
応募資格 県内に在住で満20歳~70歳未満の方
応募方法 身上書(住所・氏名・生年月日・年齢・性別・職業・勤務先・電話番号・自己PR等を記載したもの)と作文「環境の保全に関する考え等について(800字以内)」を郵送・持参・FAXで
応募締切 6月4日(金)
あて先・問合せ 〒320-8501県環境政策課 ☎028-623-3186 FAX ☎028-623-3182

- 知事と話してみませんか
とちぎふるさとづくりフォーラムin日光
県民の皆さんと知事との対話集会を開催します
県政に関することならどんな話題でも結構です。お気軽にご参加ください
6月19日(土)午後1時30分~
日光市総合会館
応募資格 県内に在住、通勤・通学している満18歳以上の方
応募方法 住所・氏名・年齢・電話番号・性別・職業(学校名)・託児(就学前)の希望の有無を、電話・ハガキ・FAXで
応募締切 6月4日(金)
あて先・問合せ 〒320-8501県広報課 ☎028-623-2158 FAX ☎028-623-2160

- 環境省子どもエコクラブ会員募集中
小中学生が身近な環境活動に自由に取り組むクラブです。数人から30人位の仲間とサポーター(大人)で申込みください
活動期間 平成17年3月末まで
申込方法など詳細は問合せを
県環境政策課 ☎028-623-3187



- 国際交流活動に参加してみませんか
わいわい地球っ子クラブ
対象 小学3~6年
ゲームや料理、工作、おしゃべりを楽しみながら、外国の人や文化にふれよう
活動期間 6月から平成17年3月(全4回・土曜日開催)
とちぎ国際交流センター(宇都宮市)
年間費 1,000円
定員 先着100名
申込締切 5月31日(月)
申込み 住所・氏名・電話番号を電話・FAXで
クラブ・リセ
対象 高校生
参加型セミナーや交流会などを通して国際理解を深めよう
活動期間 5月から平成17年3月(全6回・

土曜日開催)
とちぎ国際交流センター(宇都宮市)
参加無料
※申込方法など詳細は問合せを
栃木県国際交流協会 ☎028-621-0777 FAX ☎028-621-0951

催し・講座

- 「栃木県緊急経済活性化県民会議・県民大会」を開催します
5月24日(月)午前10時30分~正午
県総合文化センター(宇都宮市)
地元購買や地元開発注などをとおし、県民の皆さんと一丸となって元気なとちぎづくりをすすめるための大会です
定員 1,000名程度
参加無料
当日直接会場へ
県産業政策課 ☎028-623-3164

- 高齢者の文化祭とスポーツ交流大会「ねんりんピックとちぎ2004」
総合開会式 5月26日(水)午前10時~
健康・生きがいフェスティバル
①長寿社会に向けての主張コンクール
5月26日(水)午前11時~②記念講演「わが人生」ガッツ石松さん
5月26日(水)午後1時30分~③長寿万歳(漫才:東京太・東ゆめ子)
5月27日(木)午後1時~
このほかシルバーファッションショーや作品展なども開催します
入場無料
とちぎ健康の森(宇都宮市)
※なお、スポーツ・文化交流大会を5月30日(日)に宇都宮市内の体育施設で開催します
詳細は問合せを
とちぎ健康福祉協会 ☎028-650-3366



ガッツ石松さん

- 男女共同参画社会を考える
とちぎ県民のつどい
6月27日(日)午前10時~午後3時30分
パルティ・とちぎ男女共同参画センター(宇都宮市)
ワークショップ、記念式典、トークイベント「共に生きる社会をめざして」
参加無料
託児あり(要予約6/10まで)
申込み 前日までに電話で
同センター ☎028-665-7706

- 車椅子生活者・重度障害者用福祉機器展示会の開催について
5月22日(土)午前10時~午後5時
マロニエプラザ(宇都宮市)
各種福祉機器の展示、説明会
参加無料
当日直接会場へ
栃木県車椅子の会 ☎0285-84-0771

- 自然ふれあい活動指導者養成講座
前期6月26日(土)~27日(日)1泊2日、後期9月24日(金)~26日(日)2泊3日
今市少年自然の家
受講料 前期5,000円、後期8,000円
定員 25名(抽選)
申込み 6月11日(金)までに所定の申込書に記入し、FAXなどで
県自然環境課 ☎028-623-3211 FAX ☎028-623-3212

- 骨の健康づくりセミナーin栃木
7月4日(日)午後1時~
県総合文化センター(宇都宮市)
セミナーや骨密度測定など
参加無料
定員 350名
申込締切 6月23日(水)
骨の健康づくり委員会(埼玉県) ☎049-261-9500

案内

- 県シルバー大学校説明会
大学校の趣旨や学校生活について紹介します
今回から地域活動に役立つ学習体系に変わりますので、入学希望の方は必ず参加してください
対象 第26期生(10月開講)入学希望者
中央校(宇都宮市) ☎028-643-3390
5月24日(月)午前10時~
南校(栃木市) ☎0282-22-5325
5月31日(月)午前10時~
北校(矢板市) ☎0287-43-9010
5月20日(木)午前10時~

- 住宅融資をご利用ください
のびのびキッズ融資
対象 義務教育修了前のお子さんを2人以上扶養している方
限度額 500万円
利率 当初5年公庫利率から1%引いた率、6年目以降は公庫利率
償還期間 10年以内(または公庫と同じ期間)
バリアフリーリフォーム融資
対象 手すりを2カ所以上設置し、改修部位が2カ所以上のバリアフリー工事をする方
融資限度額 300万円
利率 1%
償還期間 10年以内
県木造住宅建設促進特別融資
公庫の融資を受けて県内製材品を50%以上使用した住宅
融資額 600万円
融資利率 当初5年間公庫利率から1%引いた率、6年目以降は公庫利率
償還期間 35年以内
県住宅課 ☎028-623-2483

- 県政世論調査にご協力を
調査期間 5月20日(木)~6月10日(木)
対象 県内にお住まいの20歳以上の方2,000名
調査票を郵送しますので、ぜひご協力ください
調査内容を他に漏らすことは決してありません
県広報課 ☎028-623-2158

- 事業所・企業統計調査、商業統計調査及びサービス業基本調査にご協力を
対象 県内約10万の事業所
5月下旬から調査員が伺いますので、ぜひご協力ください
県統計課 ☎028-623-2250

- 今月は自動車税の納期です
お手元に送付された納税通知書により、5月31日(月)までにお近くの金融機関、自動車税事務所または県税事務所まで納めてください
詳しくは自動車税事務所(☎028-658-5521)、または最寄りの県税事務所にご問合せを

information とちぎテレビ 県の広報番組

- クローズアップとちぎ
5月16日 子どもを犯罪被害から守ろう
毎週日曜 9:00~9:30
23日 電子県庁
(再)月曜 22:00~22:30
6月6日 6月15日は県民の日です(食育(食について)学んでみよう)
13日 米政策改革

- なるほど!とちぎ
5月22日 社会貢献活動
29日 誰にでもわかる県議会
6月5日 県民の日
(再)日曜 12日 子どもの体験プログラム
20:00~20:30

- とちぎのオンリーワン
5月17日 餅トチセン
24日 餅パン・アキモト
31日 トーメイダイヤ機
6月7日 村樫石灰工業(株)
14日 レオン自動機機

- 県政ひとくちメモ
5月20日 とちぎ海浜自然の家
27日 禁煙週間
6月3日 歯の衛生週間
10日 飲酒運転の撲滅に向けて

- とちぎ教育新事情
5月22日 みんなで一緒にわくわく体験②
毎週土曜 17:30~17:50
29日 特別文化財の紹介
(再)月曜 12:05~12:25
6月5日 訪ねてみよう とちぎの文化財~南河内町編~
12日 なす高原自然の家